

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		介護人材確保対策事業		課名	長寿支援課	事業No.	87
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H30	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		6	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす			
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
法令・例規等							
事業目的	対象	介護の仕事に関心のある人					
	意図	介護の仕事に従事してもらう					

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・介護分野への就業及び定着促進を図るため、介護職員初任者研修課程を修了し、市内介護事業所等で一定期間引き続き就労している方に、研修の受講費用の一部について補助しました。 ・介護事業所での人材に関する実態を把握するために、アンケート調査を行いました。		介護職員初任者研修支援補助金				65				
			その他の経費				0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	人材募集・就労相談会参加回数	回				1	3	3	3	0	
	介護職員初任者研修支援補助金申請件数	件				-	10	4	10	2	
2年度決算(千円)	予算額	350	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	65									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	65										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	3	1	4	12	8	350	65	介護人材確保対策事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・介護現場では慢性的に人材が不足し定着率が低い状況が続いています。 ・介護分野への就労に関心のある人の資格取得を支援し、市内介護事業所での就労につなげる目的で、介護職員初任者研修を修了し、市内介護事業所に就労している人へ研修の受講費用の一部助成制度を引き続き実施しました。 ・事業者介護人材に関する実態把握についてのアンケートを行い、次期介護保険事業計画の策定に結びました。								
上記の課題解決のための有効策		・「介護職員初任者研修支援補助金」制度について、市の広報やウェブサイトなどにより市民への周知を行うとともに、介護事業者や研修実施機関に対して、引き続き周知に努めます。 ・事業所で就労する職員の負担軽減や離職の減少に繋げるために必要となる支援について、情報を取得し検討を進めます。								
次年度に向けての取り組み		・「介護職員初任者研修支援補助金」制度の周知を広めるとともに、さらに利用しやすい制度となるよう、補助内容などの見直しを行います。 ・職員の負担軽減に繋がるような補助的、側面的な支援策について、多職種の人材から情報収集を行い検討を進めます。								